

06 知識・技能を身に付ける

取組事例
15

森の学習

東員町立城山小学校 5年生



森林教室の様子

実施時期	令和5年12月
実施場所	学校に隣接する山林
時間	2時限（45分×2）
対象・人数	小学5年生 30人
講師	森のせんせい10人（NPO法人森林の風）
備考	みえ森づくりサポートセンターによる森林教育出前授業

めざす姿	06知識・技能を身に付ける （ 01 遊び・楽しむ、 02 親しむ、 03 興味・関心を持つ、 08 地域の課題に目を向ける）
ねらい	地域の森づくり活動を通して、森林の大切さを知り、地域に愛着を持つ
内容	・植樹や丸太ベンチづくりの体験を楽しみ、地元の森や木に興味・関心を抱く ・樹木観察と森林教室で、森や木と人々の生活との関わり合いについて学ぶ ・大鋸を挽く体験を楽しむ
学習指導要領との関連	森林と人々の暮らし（小学5年生社会科） 面白さ・不思議さ（小学1～2年生生活）、楽しむ（小学1～4年生道徳）、身の回りの生物・植物の体のつくり（根・茎・葉）（小学3年生理科）、飲料水と森林保全（小学4年生社会科）、森林を保全する仕事（林業）・森林資源のはたらき（小学5年生社会科）、水の作用（土砂運搬）（小学5年生理科）、創作活動（小学4～6年生図画工作）、地域の自然環境と人々の暮らし（小学生総合的な学習の時間）



木を植えている様子



木を植えている様子



ベンチを設置している様子

子どもの反応	・ どの活動も、とても楽しかったです。友達と仲良く活動できました。 ・ 先生がいろんなことを教えてくださったので、森について、もっと知りたいという気持ちになりました。
学校のコメント	・ 森林の風スタッフのみなさんのきめ細かなご指導ご支援のおかげで、どの子も森の学習を深めることができました。とても充実した2時間でした。 ・ このような素晴らしい森を持つ城山に愛着を持ち、今後も森を大切にする気持ちを育ててほしいです。